

例 言

- ・本書は日本独立行政法人文化財研究所奈良文化財研究所と中国遼寧省文物考古研究所の共同研究「3-6世紀日中古代遺跡出土遺物の比較研究」(2002~2005年度)の成果論文集である。
- ・中国語論文については、参考のために翻訳文を掲載した。翻訳の校閲は北田裕行氏にお願いした。なお、参照、引用するにあたっては、直接原文からされるようお願いする。また、日本語訳においては、図は再掲せず、文末に図の名称を掲げるにとどめた。
- ・本書に使用した写真は、巻末に記したものを除き、牛島茂(奈良文化財研究所)、穆扈文(遼寧省文物考古研究所)が撮影した。
- ・本書には、科学研究費基盤研究(A)「日中古代墳墓副葬品の比較研究」(平成14年度~平成16年度、平成17年度~平成20年度(予定))の成果も含まれる。
- ・本書の編集は、小林謙一が担当し、寺岡希華の協力を得た。なお、遼寧省文物考古研究所においても、本書の中国語版(主編:田立坤)を作成している。
- ・本書を作成するにあたり、以下の機関および方々の協力があった。記して謝意を表したい(敬称略)。

文化庁、東京国立博物館、奈良県立橿原考古学研究所附属博物館、滋賀県立安土城考古博物館、福井県立若狭歴史民俗資料館、甘木市教育委員会、若狭町教育委員会、(財)馬事文化財団馬の博物館、誉田八幡宮、思文閣出版、阿刀弘史、大橋信弥、北田裕行、櫛部正典、源馬由紀江、米田裕美、重藤輝行、宍戸香美、末崎真澄、千賀久、寺岡希華、永江寿夫、古谷毅